



進路だより

平成29年9月29日
岡山県立岡山支援学校 進路指導係
No.4



HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

本校のマスコット
「ハッピー」

夏休みに、卒業生が進路先でどのように過ごしているか、困ったことはないか等を、教員が進路先を訪問して聞いたり、支援について話し合ったりするアフターケアを実施しています。施設見学も同時にさせてもらい、小・中の教員も研修をさせていただいています。今回は、施設の見学を通しての小・中学部の教員の感想を中心に紹介します。

おかやま共育・共働センター でんでん — 岡山市南区古新田956-1

当日は卒業生2名の利用で、1名は広いフロアで、ゆったりとした活動に参加しており、学校の活動とも大きく変わらないため、楽しく過ごしていました。もう1名は構造化されたブースで、自分のペースで決められた活動として資源物の分別を行っていました。視覚的に分かりやすい活動となっており、落ち着いた状態で活動されていました。施設は比較的新しく、ゆったりとしたスペースが確保されており、車椅子で動きやすいようにバリアフリーで、広い活動室や浴室などがありました。見学をしてみて、担当の職員との意思疎通がしっかりと確保できるような指導や人や環境が変わっても落ち着いて活動できるための支援・指導が学校で必要であると感じました。

中学部教員



中仙道デイサービスセンター

岡山市北区中仙道1丁目1-4



気管切開の方も
OK!

入浴サービス
・リフト浴も可能
・気管切開の方も安心して
入れるストレッチャー浴も実施

最大20名の受け入れが可能で、訪問日にも15名が利用されていました。清潔で明るい施設でした。お風呂は、1日最大15名入浴可能だそうです。リハビリにも力を入れておられて、毎日午後にはOT・PTなどさまざまなリハビリの先生が来てくださって、からだの様子を見てくださるそうです。

何よりもスタッフの方の明るく優しい笑顔があふれるアットホームな雰囲気が印象的でした。

高等部教員

就労継続支援A型事業所 GOOD高島

岡山市中区国府市場1-6番地

一般社団法人ステップアップのGOOD高島に見学に行ってきました。雇用契約を結んで週5日実働1日4時間の形態と、雇用契約なしでももう少し短時間働く形態があります。A型は基本的には公共交通機関などを使って自力通勤ができることが必要ですが、こちらは送迎についても相談をすることができます。様々な障害種の方が通っていられています。国府市場のハピーズの近くの戸建ての一階部分をバリアフリーにして作業スペースや更衣室、車椅子対応トイレなどを作っていました。静かに作業したい人のコーナーやクールダウンできるスペース、相談室などもありました。作業内容はレーザーで精密に切られた木製部品のやすり掛け、組み立てなどです。細かい作業ですが、障害や能力に応じて作業内容を検討してくださるそうです。小さな楽器のオブジェやコースターなどを作っています。利用者さんものびのびと楽しそうな雰囲気の事業所でした。

中学部教員



藤工房 瀬戸

岡山市東区瀬戸町下543-4

藤工房瀬戸の就労継続支援B型事業所「カフェこころ」と、生活介護事業所を見学しました。カフェでは卒業生が接客してくれました。言葉遣いが丁寧で、気持ちの良い接客だったことが印象に残っています。働きぶりについて、職員の方が「職員からの助言も受け入れて自分で取り入れている。」と話していました。よりよく働きたいという社会人としての自覚があるからこそ、言われた通りにするのではなく自分で考えて行動することができているように感じました。

生活介護では、利用者の方と職員の方が魚釣りをして楽しんでいました。利用者の方の生き生きとした表情を見て、学校では表情や動作等で気持ちを伝えていく力をもっと育てていきたいと思いました。小学部にいると卒業後を思い浮かべにくいことがありますが、学校で身につけた力が生活を豊かにしていくんだと実感することができました。

小学部教員



ドリームネスル

岡山市東区瀬戸町江尻1360-1



卒業生5～6名、在校生2名と、来所しているメンバーのほとんどが岡山支援学校関係でした。職員の方も送迎で関わってくださっている方々だったので、本当にアットホームな雰囲気でした。活動内容は、みんなで朝の会をした後、そうめん流しをしていました。竹のといや、器が用意されていて、職員さんと楽しそうにそうめんやゼリー・ミニトマトをすくったり、食べたりしていました。施設内は、車椅子で動きやすいようにバリアフリーで、広い活動室や和室・浴室などがありました。毎日10～13名くらいが来て活動されているとのことでした。長期休暇の生活が不安でしたが、規則正しい生活ができていてほっとしました。

中学部教員

いち・にのさん

岡山市北区丸の内1-2-12

いち・にのさん
✌️ ✌️ ✌️



生活介護の施設「いち・にのさん」は、旧内山下小学校の教室を使用して、20才代～30才代の方が1日平均8名の利用で運営されている施設でした。日替わりで音楽活動やレクリエーション等の楽しい活動とクッキー作り等の仕事を組み合わせて行ったり、外食や美術館鑑賞などの外出をしたりと楽しみながら活動ができるように計画されていました。

その日の活動はクッキー作りで、見学者の我々もクッキー作りに参加してもらいました。材料を量る係、粉をふるう係、混ぜる係などそれぞれの仕事を分担し職員の補助を受けてクッキー生地を作っていました。何度も取り組んでいるためか、一つ一つの作業を落ち着いて丁寧に行なっている様子に感心しました。

学校より休憩と活動がゆったり組まれていて、職員の方や友達とかかわりながら笑顔で歌やお話を聞いたり仕事をしたりと楽しく過ごしている姿が印象的でした。卒業後の生活を豊かにするためには、いろいろな人とかかわりを受け入れることや自分の気持ちを伝えることができる力が大切だと思いました。また、クッキー作りと販売などを通して地域とつながることも大事だと思いました。

小学部教員